

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年2月29日
【事業年度】	第103期（自平成22年4月1日至平成23年3月31日）
【会社名】	株式会社 鹿児島銀行
【英訳名】	THE KAGOSHIMA BANK, LTD.
【代表者の役職氏名】	取締役頭取 上村 基宏
【本店の所在の場所】	鹿児島県鹿児島市金生町6番6号
【電話番号】	099(225)3111(代表)
【事務連絡者氏名】	常務取締役総合企画部長 郡山 明久
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区日本橋三丁目15番2号 株式会社鹿児島銀行 東京事務所
【電話番号】	03(3272)3190
【事務連絡者氏名】	総合企画部東京事務所長 上村 聡
【縦覧に供する場所】	株式会社 東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 証券会員制法人 福岡証券取引所 (福岡市中央区天神二丁目14番2号) 株式会社鹿児島銀行 宮崎支店 (宮崎市広島二丁目12番14号) 株式会社鹿児島銀行 東京支店 (東京都中央区日本橋三丁目15番2号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成23年6月28日に提出いたしました第103期(自平成22年4月1日至平成23年3月31日)有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項

(金融商品関係)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第5 【経理の状況】

1 【連結財務諸表等】

(1) 【連結財務諸表】

【注記事項】

(金融商品関係)

当連結会計年度(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

1. 金融商品の状況に関する事項

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

市場リスクの管理

(市場リスクに係る定量的情報)

(訂正前)

(省略)

b. 価格変動リスク

当行では、「有価証券」のうちその他有価証券について、V a Rを算出し、価格変動リスク管理にあたっての定量的分析に利用しております。V a Rについては、分散共分散法(保有期間60日(政策投資株式等一部の資産については125日)、信頼区間99%、観測期間1年)を採用しており、平成23年3月31日現在で、422億円であります。

なお、当行ではモデルが算出するV a Rとポートフォリオを固定した場合において発生したと想定される損益を比較する方法によりV a R計測モデルの精度を確認しており、その結果から計測モデルは十分な精度により市場リスクを捕捉しているものと考えております。ただし、V a Rは過去の相場変動をベースに統計的に算出した一定の発生確率での市場リスク量を計測しており、通常では考えられないほど市場環境が激変する状況下におけるリスクは捕捉できない場合があります。

(省略)

(訂正後)

(省略)

b. 価格変動リスク

当行では、「有価証券」のうちその他有価証券について、V a Rを算出し、価格変動リスク管理にあたっての定量的分析に利用しております。V a Rについては、分散共分散法(保有期間60日(政策投資株式等一部の資産については125日)、信頼区間99%、観測期間1年)を採用しており、平成23年3月31日現在で、373億円であります。

なお、当行ではモデルが算出するV a Rとポートフォリオを固定した場合において発生したと想定される損益を比較する方法によりV a R計測モデルの精度を確認しており、その結果から計測モデルは十分な精度により市場リスクを捕捉しているものと考えております。ただし、V a Rは過去の相場変動をベースに統計的に算出した一定の発生確率での市場リスク量を計測しており、通常では考えられないほど市場環境が激変する状況下におけるリスクは捕捉できない場合があります。

(省略)